

統合に関する懸念事項及び町や学校への要望事項に対する回答

統合準備委員会 事務局
令和7年8月15日現在

- 1 調査対象 当該3校の保護者及び令和8年度第二小学校入学予定児童の保護者
- 2 調査期間 令和7年4月25日～令和7年5月31日
- 3 集約結果と対応担当

(1) 統合に関して不安に感じていることや心配に思っておられること

No.	記載原文	主意	回答
1	特にありません。		
2	子供たち同士、早く打ち解けられるか。せっかく学校で一緒になっても放課後交流することが難しいこと	児童の関係構築 放課後活動	(事務局回答) 義務教育学校への移行を見据えて学校間の同学年合同学習「めざみ学習」に取り組んできました。また、3校校長会、統合準備委員会教育課程部会において3校の児童が令和8年度の学校生活をスムーズに始められるように今年度「3校活動」を計画しています。めざみ学習と3校活動をとおして、児童同士の交流が進んでいますので、統合後、いち早く打ち解けることができると考えております。また、放課後の児童同士の交流の大切さを認識しながらも、広い範囲の校区になることから、どのように下校の安全を確保するか、学校と検討していきます。
3	①松原児童の通学時、最短経路(田中屋前)で通学可能なのか。坂爪鍼灸の交差点まで行くと距離がかなり違う。また、現二小学区の児童と合流しての登校になるのか。その場合、天候によって徒歩か送迎かを判断しているの、現二小学区の児童には時間で出発するような対応をお願いしたい。 ②第二小学校児童になるなら、添川?小白川間を自転車で遊びに行っても良いのか。どこまで、という制限がつくのか。 ③夏休み期間中の町営プール利用時の添川バスは継続されるのか。	通学のあり方 自転車の許可範囲 プール利用バスの有無	(事務局回答) ①令和8年度における松原地区を含む現添川小校区の児童の登下校は、スクールバスで対応する方針です。令和9年度以降は、令和8年度の通学方法を再検証したうえで、教育委員会事務局で運行計画を立案し、学校及び保護者の意見をもらったうえで、見直しを図ります。 ②統合後での校区の広がりにより、子どもたちの自転車での行動範囲の制限については、安全面を重視してルールを学校で検討していくこととなります。 ③夏休み期間中の町営プール利用のためのスクールバス運行は継続する予定です。
4	特にありません。		
5	統合しすぐに新6年生になるわけですが、これまでの第二小の歴史や学校行事の雰囲気を知らない中、最上級生としての役割を果たすことができるか不安に思っています。 地区・学校合同の運動会や地域の大人たちによる登下校の見守り等がなくなってしまうので、子ども達と地域(手ノ子・添川)との関わりが希薄になってしまうことを心配しています。	新しい学校生活への不安 地域との関係が希薄	(事務局回答) 3校校長会、統合準備委員会教育課程部会において3校の児童が令和8年度の学校生活をスムーズに始められるように今年度「3校活動」を計画しています。その中で児童会組織づくりの活動も計画していただいています。なお、第二小の歴史や学校行事の雰囲気になじむには時間は必要かもしれませんが、手ノ子小と添川小で培った経験も発揮できるよう学校でサポートしていただきます。 地域との関わりについては、より一層、地域が主体となり子どもたちが活躍できる機会を創造していただくことが大切になります。地区運動会、お祭り、ボランティアなど、地区まちづくりセンターとの協力で地元の子どもたちへの積極的な働きかけをお願いします。また、地域の皆さんの協力を得て、登下校の見守り体制を引き続き構築していきたいと考えています。

<p>6 各学校にいらっしゃる学年役員の今後の役割りはどうなるか。始まりは各学校それぞれから出るのが妥当だと思う。それぞれの地域の思いがあると思いますし、二小は任期が2年であるため。</p>	<p>PTA役員組織や選出</p>	<p>(事務局回答) 学年部会を含むPTA組織の役員体制については、統合準備委員会保護者・地域部会で令和7年度の3校の現職役員の皆さんに協議していただき、方針を決めていただくことで進めています。</p>
<p>7 統合の話を書く時に、統合される第二小の保護者はほとんど聞きにきていないと聞きます。行く方はとても大変です。第二小の方はどう思ってるのかとても不安です。 6年生で修学旅行には行けるのか。 卒業式はどうなるのか。 統合自体、町の方針が一転二転と変わり、その事自体が不安です。</p>	<p>統合情報の共有と理解 学校行事のあり方</p>	<p>(事務局回答) めざみ学習や3校活動の中で、児童同士の交流が深まっています。保護者の皆さんにおかれましても、統合後のPTA活動に積極的に参加いただき、保護者間の交流が深めてくださるようお願いします。 修学旅行などの学校行事については、統合準備委員会教育課程部会において第二小の教育課程を基本に検討を進める方針を確認しています。 これまでの学校統合の進め方についてご心配をおかけしましたこととお詫びします。今後も「統合準備委員会だより」及び「義務教育学校開校準備委員会だより」をとおして進捗状況をお知らせしていきますので、今後の動向にぜひ注目ください。</p>
<p>8 急に決まったことなので、子供達の気持ちが追いついていないように感じます。本当は第二小のみんなだけで卒業まで来たかったと言っている子供も多くなります。子供ですから、すぐに適応はするとは思いますが、子供達がそのような気持ちでいるということを知ってほしいです。そのフォローなどはどのようにしていくのでしょうか？ また、クラスの人数が増えることにより、トラブル等もでてくるかと思えます。そのような時にどのように対処していくのか、具体的に教えてほしいです。 先生方の配置についても不安です。</p>	<p>新しい学校生活への不安 教職員配置</p>	<p>(事務局回答) 新しい友達を迎え、出会うことで、子どもたちに多様性の理解や共感、寛容の気持ちが芽生え、心の成長が促されるよう学校でフォローしていきます。 クラスのトラブルの対処方法は、ケースによって異なりますことをご理解ください。なお、様々なトラブルに対して自分で解決したり、改善できるよう、たくましく生きる下地を育てていきます。 統合校として円滑なスタートができ、児童が安心安全で充実した学校生活を送ることができるよう教員の配置を県教育委員会に要望していきます。</p>
<p>9 なし</p>		

(2) 統合に関する町や学校への要望

No.	記載原文	主意	対応担当
1	特にありません。		
2	下の子が来年、精神遅滞で特別支援学級に入る予定です。もともと人見知り がほとんどなく、なつこい子ですが、普通級の子とも分け隔てなく仲よくで きるよう、普通級の子からとり残されないよう、役場の方々や先生方に、パッ クアップしていただきたいです。今、園と並行で通所している、あゆむいいでも 情報共有して、密に連携していただきたいです。	特別支援教育	(事務局回答) だれ一人とり残さない教育と、児童一人ひとりの健全な成長のため、教育委員 会、学校、あゆむ等の関係機関に加え、家庭・地域との連携をより一層大切に してまいります。
3	長い放課後を利用して、以前の学区関係なく交流できる機会が必要かと思 います。例えば第二小学区はあーすなどに集まって遊ぶ機会が多いです が、他の小学校区の子達はあーすまでこれません。逆も然りです。そう なると学校以外での交流の場は学童児以外はないのです。子供同士が早期に 打ち解けられるよう、また地域格差(例の一つとして、中津川の子供たちは スクールバスで帰るため同じクラスの友達と遊べない)が出ないように何か 良い方法があればありがたいです。 放課後バスなど	放課後の活動	(事務局回答) 放課後の児童同士の交流については、地域に応じて、見守り体制、安全な下校 手段の確保などの課題があります。学校とも放課後の交流のあり方について検 討していきます。
4	運動着は新しいデザインになるのか、お下がりの活用はできないのか早め に提示して欲しい。 小学校統合になったので無理に小中一貫校にしなくてよいと思う。子供の 数が少なくなり、今の校舎(中学校かと思いますが)活用し学べる環境が 整ったのちに小中一貫校にする。財政も厳しい状況なはずなので新しく 増築せず活用できる方向で検討してほしい。	指定運動着 学校設置のあり方	(事務局回答) 統合校の指定運動着は、第二小・手ノ子小・添川小の現行指定運動着と義務教 育学校指定運動着との併用(前倒し)となります。義務教育学校指定運動着の 前倒しは、令和8年度入学生及び在校生が新規に購入する場合となります。3 校それぞれの現行指定運動着をおさがりで着用することも認められます。 義務教育学校「いいでの森学園」の開校は、少子化の潮流の中で教育の質の向 上と持続可能な学校とするため、本町に必要な教育施策だと考え、取り組んで います。このたびの3校統合は、義務教育学校開校までの極小規模学校と複式 学級解消のための段階的・緊急的対応策であり、義務教育学校となる過程の一 つとして捉えていただき、ご理解いただければと思います。校舎整備につい ても十分に議論と検証を重ねて進めていきます。
5	環境の変化になるべく早く順応できるよう、令和7年度の間、第二小、 手ノ子小、添川小の児童と一緒に授業を受けたり行事に取り組んだりする 機会を多く設けて欲しい。(特に現5年生は校歌も知らず、第二小の雰 囲気を知らないまま、最上級生になってしまうので、自信を無くしてしま わないようサポートをお願いしたいです。) 手ノ子小、添川小の児童をよく知っている先生が、第二小にいてくださ ると子ども達も安心して、また自分らしく学校生活を送れるのではない でしょうか。今年度、手ノ子小・添川小にいらっしゃる先生の多くに、来 年度は第二小で勤務していただき、子ども達を見守っていただけるとあり がたいです。	3校の交流学習 教職員配置	(事務局回答) 3校校長会、統合準備委員会教育課程部会において3校の児童が令和8年度 の学校生活をスムーズに始められるように今年度「3校活動」を計画してい ます。校歌を覚え、学校の雰囲気になじむには時間を要しますが、自信を育み ながら学校でしっかりとフォローしていきます。教職員の配置については、県 教育委員会へ町としても要望してまいります。

6	<p>保護者がしっかり集まる授業参観の時など、しっかり説明をしてほしいです。</p>	<p>統合情報の提供と理解</p>	<p>(事務局回答) 今春、各小学校で開催されましたPTA総会にも教育委員会職員がお邪魔し、3校統合と義務教育学校開校に向けた取り組みについてお話する時間をいただきました。学年行事など保護者の皆さんの集まりの機会を捉えて、説明のご要望をいただければ、ぜひ参りたいと思いますのでお声がけください。教育委員会では、「統合準備委員会だより」を発行し、情報提供に努めているところで、ぜひこちらもご確認をよろしくお願います。</p>
7	<p>今までの義務教育学校の進め方については、飯豊町に不信感しかありませんでした。子供達、保護者、地域住民を置き去りにして決めているようにしか思えませんでしたので。ですから、今回このように懸念事項などを調査する機会を設けてくださったことは、少しだけ希望を持ってました。しかし、最初からまずは複式学級のある学校を統合すれば良かったのに、と、素人の私たちですら思うので、飯豊町は何がしたいんだろうと、未だに不信感が多々あります。飯豊中に増築するとしたら財源は？使わなくなった学校は？綺麗事なんてなんとも言えますが、まずは現状をみて、机の上ではなく、今の子供達の声、保護者の声、地域住民の声を聞いてください！！！！！！</p> <p>ちなみに、一番最初の義務教育学校の説明会の時に、何を言っても「中1の壁が～」と言われ、説明会ではなく説得会みたいな感じでしたが、中1の壁の話はどこにいったのでしょうか？とにかく言っている事がブレブレで、それに振り回される子供達がかわいそうです。きちんと、その都度子供達がわかる言葉で、町の偉い人が学校に出向いて説明してほしいです。説得ではなく、納得できるような内容で！子供達を置き去りにしないでください！</p> <p>あと、やはりこのようなことを進める時は、メリットよりも不安や心配をいかに解決していただくかが重要だと思います。偉い人達が勝手に決めて勝手に説明会を開く、ではなく、意見交換などの場があれば尚ありがたいと感じます。再度になりますが、今回、このようなアンケートをしてくださったことには感謝いたします。偉そうなことを書いてしまい申し訳ありません。</p>	<p>統合情報の提供と理解</p>	<p>(事務局回答) これまでの義務教育学校開校に向けた進め方について、疑念を生じさせてしまいましたことをお詫びします。今後も多くの皆さんの意見を伺うとともに、丁寧な説明と情報提供に努めてまいります。このたびの3校統合に関しましては、保護者や地域の皆さんの声をいただくため、意見交換会を各校区で行ったり、パブリックコメントを実施したりしてきました。今後もPTAや学年単位、あるいは人数の多少にかかわらず有志だけの集いでも結構ですので、教育委員会にお声がけいただき、意見交換をさせていただければと思います。ご検討をよろしくお願います。</p>
8	<p>なし</p>		